Compaq iPAQ Pocket PC
Bluetooth機能

ご注意

本書の内容は、将来予告なしに変更されることがあります。

本書の内容につきましては万全を期しておりますが、本書の技術的あるいは校正上の誤り、省略に対して、また本書の適用の結果生じた間接損害を含めいかなる損害についても、責任を負いかねますのでご了承ください。

本書の内容につきましては万全を期しておりますが、本書の技術的あるいは校正上の誤り、省略に対して、また本書の適用の結果生じた間接損害を含めいかなる損害についても、責任を負いかねますのでご了承ください。本書の内容は、現状有姿のままで提供されるもので、いかなる保証も含みません。本書の内容は、将来予告なしに変更されることがあります。コンパック製品に対する保証は、当該製品に付属の限定的保証規定に明示的に記載されているものに限られます。本書のいかなる内容も、当該保証に新たに保証を追加するものではありません。

Compaq iPAQ Pocket PC H3800 シリーズ
Bluetooth機能

初版 2001年12月

製品番号：268291-191

Bluetooth技術は、高速で信頼性の高い、安全な無線通信を実現します。Bluetooth技術によって、物理的に接続しなくても、次の操作ができます。

- ファイルの転送
- ローカル エリア ネットワーク（LAN）への接続
- ダイヤルアップ ネットワークへのアクセス
- コンピュータとの同期
- シリアル ポートへの接続
- 個人情報管理アプリケーション（PIM）データの交換
- 名刺の送信または交換

Bluetoothについて

Bluetoothを使用して無線接続を始める前に、次のことを確認してください。

- このマニュアルで使用されている用語
- サポートされるプロファイル
- Bluetoothマネージャ

用語

以下に、このマニュアルでよく使用される用語について説明します。

用語	意味
認証	ユーザは、データを交換する前に、数字のパスキーによる証明を行う必要がある
承認	ユーザは、データの共有を承認する必要がある
Bluetooth ネットワーク	Bluetooth デバイスの集合
接続	お使いのデバイスと別のデバイスとの間に保証済みの接続を確立すること 保証済みデバイスは、認証や承認を必要としない
デバイス アドレス	Bluetooth デバイスの一意の電子アドレス
デバイス検出	Bluetooth デバイスが他の Bluetooth デバイスによって検知および認識されること
デバイス グループ	複数の Bluetooth デバイスの集合
デバイス名	Bluetooth デバイスが、他のデバイスによって検出されたときに提示する名前
パスキー	他のデバイスが要求する接続を認証するために入力するコード
個人情報管理アプリケーション（PIM）	日常業務用の機能（連絡先、予定表、仕事など）を管理するためのアプリケーションの集合
サービス検出	他のデバイスと共通するアプリケーションを判別すること

サポートされるプロファイル

Bluetoothがサポートするサービスは、プロファイルと呼ばれます。次のプロファイルをサポートするBluetoothデバイスとだけ通信できます。

- 汎用アクセス（Generic Access）
- サービス検出アプリケーション（Service Discovery Application）
- シリアル ポート（Serial Port）
- LANアクセス（LAN Access）
- ダイヤルアップ接続（Dial-up Networking）
- 汎用オブジェクト交換（Generic Object Exchange）
- オブジェクト プッシュ（Object Push）
- ファイル転送（File Transfer）

Bluetoothマネージャ

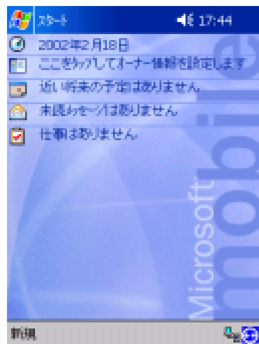
Bluetoothマネージャを使用すると、次の操作ができます。

- デバイスの検索
- デバイスの検出
- 情報の交換
- 共有および接続のための設定の定義
- グループの作成と表示
- 診断テストの実行

Bluetooth マネージャは、[スタート]メニューまたは[Bluetooth 無線]ポップアップ メニューから起動できます。

[Bluetooth 無線] ポップアップ メニュー

[Bluetooth 無線] ポップアップ メニューを表示するには、[Today]画面の右下隅にある[無線]アイコンをタップします。



[無線]
アイコン

[Bluetooth無線]ポップアップメニューから、次の操作ができます。



- 無線機能のオン / オフの切り替え
- Bluetooth マネージャの起動
- ActiveSyncの開始
- 接続状態の表示
- Bluetoothのバージョン情報の表示

無線機能がオフのときは、[無線]アイコンが暗く表示されます。

Bluetoothマネージャの起動

1 [スタート]メニューから[Bluetoothマネージャ]をタップします。



メモ：[Bluetooth 無線] ポップアップ メニューからBluetoothマネージャを起動することもできます。

デバイスとの通信の確立

他のデバイスと通信するには、そのデバイスを検索して検出し、その情報をiPAQ Pocket PCに保存する必要があります。

デバイスの検索と検出

Bluetoothマネージャを起動すると、デバイスをまだ保存していない場合は、デバイスを検索するように要求されます。

デバイスを検索するには、[はい]をタップします。検索しないでBluetoothマネージャのメイン ウィンドウを表示するには、[いいえ]をタップします。

1 [スタート]メニューから[Bluetoothマネージャ]をタップします。

2 [Bluetoothマネージャ]ダイアログ ボックスの[はい]をタップします。







メモ：すでにデバイスを保存しているが、別のデバイスを検索する場合は、Bluetooth マネージャのメイン ウィンドウで [検索] をタップします。

デバイスの検索条件の変更

デバイスの検索条件を変更できます。デバイスの種類（デフォルトは[すべてのデバイスを検索]）と検索時間（デフォルトは[30秒]）を指定できます。

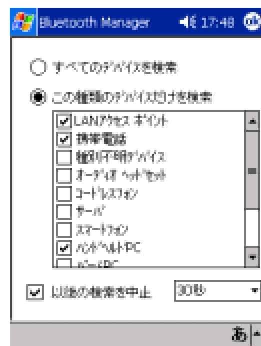
1 [スタート]メニューから[Bluetoothマネージャ]をタップします。

2 [検索]をタップします。

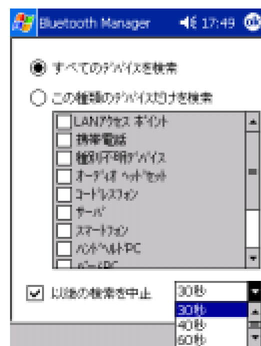
3 [フィルタ]をタップします。



4 [この種類のデバイスだけを検索]をタップし、検索するデバイスの種類をタップします。デフォルト設定は、[すべてのデバイスを検索]になっています。



5 デバイスの検索時間を設定するには、[以後の検索を中止]ドロップダウン リストから時間を選択します。デフォルト設定は、[30秒]です。



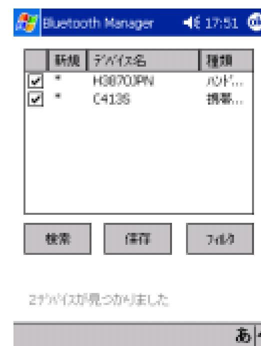
6 [OK]をタップして、Bluetoothマネージャのメイン ウィンドウに戻ります。

検出したデバイスのグループへの保存

Bluetoothが使用可能になっているデバイスを検索して検出してからでないと、その情報をグループに保存することはできません。

デバイスをグループに保存すると、常に [すべてのデバイス]グループに保存されます。必要に応じて別のグループに保存することもできます。

1 デバイスに関連付けられたチェック ボックスをタップします。



2 Bluetoothマネージャのメイン ウィンドウで[保存]をタップします。

3 [OK]をタップして、デバイスを保存します。

ヒント：デバイスを特定のグループに保存する場合は、そのグループに関連付けられたチェック ボックスをタップします。

デバイスを保存する新しいグループを作成する場合は[グループを追加]ボタン（6ページの「グループの作成」を参照）をタップします。

4 [OK] をタップして、Bluetooth マネージャのメイン ウィンドウに戻ります。

デバイスの削除

検出されたデバイスのリストからデバイスを削除できます。

1 **[スタート]**メニューから**[Bluetoothマネージャ]**をタップします。

2 削除するデバイスをタップします。

3 **[動作]**メニューから**[このデバイスを削除]**を選択します。

4 **[はい]**をタップして、デバイスを削除します。

メモ：選択したデバイスが、すべてのグループから削除されます。デバイスのデータベースからも削除されます。

他のデバイスを検索するかどうかを尋ねられます。

グループの作成と修正

デバイスの保存用に、次の3つのデフォルトのグループが用意されています。

- [すべてのデバイス]
- [ホーム]
- [オフィス]

デバイスを保存すると、自動的に**[すべてのデバイス]**グループに保存されます。

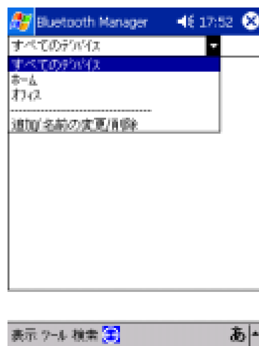
グループの作成、名前変更、削除、およびリストの表示が可能です。任意のグループにデバイスを追加したり、グループからデバイスを削除したりできます。

メモ：**[すべてのデバイス]**グループの名前変更または削除はできません。

グループの作成

1 **[スタート]**メニューから**[Bluetoothマネージャ]**をタップします。

2 **[すべてのデバイス]** の隣にある下向き矢印をタップします。



3 **[追加/名前の変更/削除]**をタップします。

4 **[追加]**をタップします。



5 グループの名前を入力します。

6 **[OK]**をタップして、メイン ウィンドウに戻ります。

グループ名の変更

1 **[スタート]**メニューから**[Bluetoothマネージャ]**をタップします。

2 **[すべてのデバイス]** の隣にある下向き矢印をタップします。

3 **[追加/名前の変更/削除]**をタップします。

4 名前を変更するグループをタップします。



5 **[名前の変更]**をタップします。

6 グループの新しい名前を入力します。

7 **[OK]** をタップして、Bluetooth マネージャのメイン ウィンドウに戻ります。

グループの削除

1 **[スタート]**メニューから**[Bluetoothマネージャ]**をタップします。

2 **[すべてのデバイス]** の隣にある下向き矢印をタップします。

3 **[追加/名前の変更/削除]**をタップします。

4 削除するグループをタップします。

5 **[削除]**をタップします。

6 **[はい]**をタップして、グループを削除します。



7 **[OK]** をタップして、Bluetooth マネージャのメイン ウィンドウに戻ります。

グループ内の使用されていないデバイスの削除

使用されていないデバイスをグループ内に残す日数を指定できます。使用されていないデバイスを残す日数を指定しない場合は、そのデバイスが削除されることはありません。

1 **[スタート]**メニューから**[Bluetoothマネージャ]**をタップします。

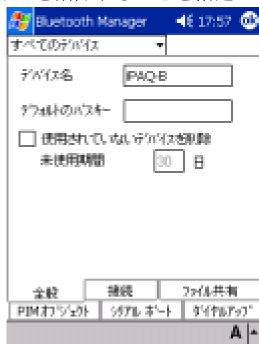
2 **[ツール]**をタップします。



3 **[設定 すべてのデバイス]**をタップします。

メモ：別のグループの設定を変更する場合は、**[グループ]** ドロップダウン リストからそのグループを選択します（デフォルトは **[すべてのデバイス]**）。**[ツール]** メニューの **[設定 ...]** には、選択したグループが表示されます。

4 チェック ボックスをタップして、使用していないデバイスを削除することを指定します。



5 日数を入力します（デフォルトは30日）。

6 [OK]をタップして、変更内容を保存します。

メモ：グループまたはタブを変更するたびに、変更内容が保存されます。

グループからのデバイスの削除または移動

[すべてのデバイス]を除くすべてのグループからデバイスを削除または移動できます。**[すべてのデバイス]**グループのデバイスを削除する場合は、そのデバイスをデータベースから削除する必要があります（6ページの「デバイスの削除」を参照）。

1 **[スタート]**メニューから**[Bluetoothマネージャ]**をタップします。

2 通信に使用するデバイスをタップします。

3 **[デバイス グループを表示]**をタップします。

4 デバイスを表示するグループをチェックし、デバイスを表示しないグループのチェックを外します。

メモ：別のグループの設定を変更する場合は、**[グループ]**ドロップダウン リストからそのグループを選択します（デフォルトは**[すべてのデバイス]**）。

5 [OK]をタップして、変更内容を保存します。

メモ：グループまたはタブを変更するたびに、変更内容が保存されます。

デバイスのプロパティの設定

デバイスのプロパティを入力または変更できます。デバイスのプロパティは、デバイスについての情報（グループ内の他のデバイスと通信する方法など）をグループのメンバーに提供します。

デバイス名の入力

デバイス名は、お使いのデバイスを検出した他のデバイスに表示される名前です。

1 **[スタート]**メニューから**[Bluetoothマネージャ]**をタップします。

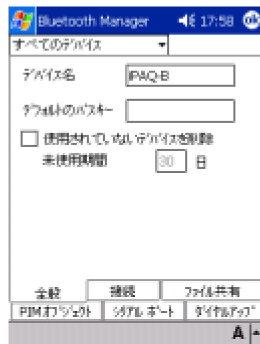
2 **[ツール]**をタップします。



3 **[設定 すべてのデバイス]**をタップします。

メモ：別のグループの設定を変更する場合は、**[グループ]**ドロップダウン リストからそのグループを選択します（デフォルトは**[すべてのデバイス]**）。**[ツール]**メニューの**[設定 ...]**には、選択したグループが表示されます。

4 デバイスの名前を入力します。



5 [OK]をタップして、変更内容を保存します。

メ モ：グループまたはタブを変更するたびに、変更内容が保存されます。

パスキーの入力

パスキーは、他のデバイスが要求した接続を認証するために入力するコードです。双方であらかじめ決めておいたパスキーを使用しないと接続できません。

パスキーの入力	必要な処理
双方のデバイスであらかじめ決めておいたパスキーを入力する	デバイス間に接続が確立されます 情報の交換のために、パスキーを再入力する必要はありません
情報を送信するたびにパスキーの交換を要求する	いったん接続を削除してから新たに接続を確立する必要があります（18 ページの「接続の削除」を参照）
他のデバイスとのパスキーの交換後にパスキーを変更する	新しいパスキーを有効にするには、他のデバイスとの間の接続を削除する必要があります

ユーザはパスキーを入力する必要はありません。ただし、パスキーを空白のままにすると、パスキーが必要になるたびにパスキーを入力しなければなりません。

1 [スタート]メニューから[Bluetoothマネージャ]をタップします。

2 [ツール]をタップします。

3 [設定 すべてのデバイス]をタップします。

メ モ：別のグループの設定を変更する場合は、[グループ]ドロップダウン リストからそのグループを選択します（デフォルトは[すべてのデバイス]）。[ツール]メニューの[設定 ...]には、選択したグループが表示されます。

4 パスキーを入力します。

5 [OK]をタップして、変更内容を保存します。

メ モ：グループまたはタブを変更するたびに、変更内容が保存されます。

デバイスの検索

お使いのデバイスを他のデバイスが検出するのを許可するかどうかを指定します。

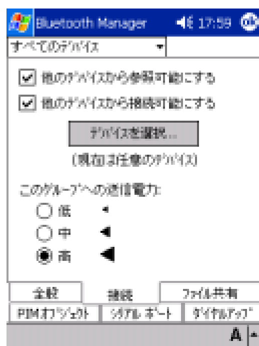
1 [スタート]メニューから[Bluetoothマネージャ]をタップします。

2 [ツール]をタップします。

3 [設定 すべてのデバイス]をタップします。

メモ：別のグループの設定を変更する場合は、[グループ]ドロップダウン リストからそのグループを選択します（デフォルトは[すべてのデバイス]）。[ツール]メニューの[設定 ...]には、選択したグループが表示されます。

4 [接続]をタップします。



5 [他のデバイスから参照可能にする]をチェックします。デフォルト設定でチェックされています。

メモ：[他のデバイスから参照可能にする]のチェックを外しても、お使いのデバイスのBluetoothアドレスをすでに確認済みのデバイスに対しては、お使いのデバイスとの処理を拒否することはできません。

6 [OK]をタップして、変更内容を保存します。

メモ：グループまたはタブを変更するたびに、変更内容が保存されます。

デバイスへの接続

お使いのデバイスに接続できるデバイスを指定します。

1 [スタート]メニューから[Bluetoothマネージャ]をタップします。

2 [ツール]をタップします。

3 [設定 すべてのデバイス]をタップします。

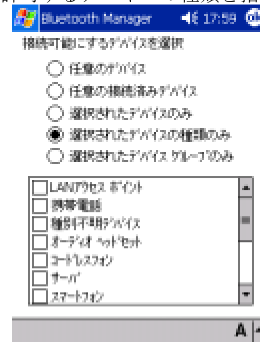
メモ：別のグループの設定を変更する場合は、[グループ]ドロップダウン リストからそのグループを選択します（デフォルトは[すべてのデバイス]）。[ツール]メニューの[設定 ...]には、選択したグループが表示されます。

4 [接続]をタップします。

5 [デバイスを選択]をタップします。

メモ：[他のデバイスから接続可能にする]のチェックを外すと、他のデバイスからは、お使いのデバイスに接続できません。

6 接続を許可するデバイスの種類を指定します。



7 [OK]をタップして、変更内容を保存します。

メモ：グループまたはタブを変更するたびに、変更内容が保存されます。

送信電力の設定

グループ内のすべてのデバイスの送信電力を設定できます。

1 [スタート]メニューから[Bluetoothマネージャ]をタップします。

2 [ツール]をタップします。

3 [設定 すべてのデバイス]をタップします。

メモ：別のグループの設定を変更する場合は、[グループ] ドロップダウン リストからそのグループを選択します（デフォルトは [すべてのデバイス]）。[ツール] メニューの [設定 ...] には、選択したグループが表示されます。

4 [接続]をタップします。

5 送信電力レベルをタップします。

6 [OK]をタップして、変更内容を保存します。

メモ：グループまたはタブを変更するたびに、変更内容が保存されます。

COMポートの識別

シリアル ポート接続を確立するために使用する仮想COMポートを識別する必要があります。他のデバイスがシリアル接続を開始した場合は、受信COMポートが使用されます。

他のデバイスに対してシリアル接続を開始したときは、送信COMポートが使用されます。

1 [スタート]メニューから[Bluetoothマネージャ]をタップします。

2 [ツール]をタップします。

メモ：[設定 すべてのデバイス] をタップします。[ツール] メニューの [設定 ...] には、選択したグループが表示されます。

3 [シリアル ポート]をタップします。

受信COMポートと送信COMポートの名前を書き留めておく必要があります。

4 [OK] をタップして、Bluetoothマネージャのメイン ウィンドウに戻ります。

ダイヤルアップ ポートの識別

ダイヤルアップ接続を確立するために必要な仮想COMポートを識別する必要があります。

1 [スタート]メニューから[Bluetoothマネージャ]をタップします。

2 [ツール]をタップします。

3 [設定 すべてのデバイス]をタップします。

4 [ダイヤルアップ]をタップします。

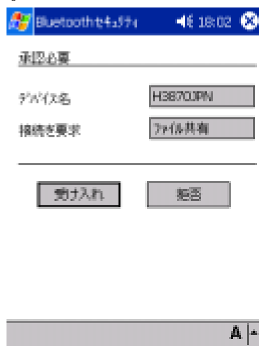
受信COMポートと送信COMポートの名前を書き留めておく必要があります。

5 [OK] をタップして、Bluetoothマネージャのメイン ウィンドウに戻ります。

ファイル共有の許可

他のデバイスにファイルの共有を許可するかどうかを指定できます。許可とパスキーの一方または両方を必要とすることを指定できます。

デフォルトでは許可が設定されています。これにより、処理を開始する前に未許可のデバイスを認証できます。



パスキーは必須ではありません。パスキーを要求する場合は、未許可のデバイスからの処理の要求を「受け入れる」か「拒否する」必要があります。

未許可のデバイスは、一致するパスキーを入力しないと処理を続けることができません。



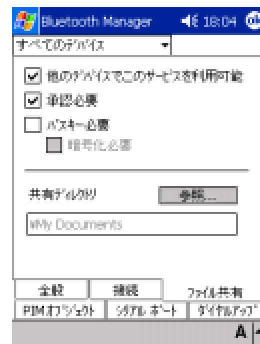
1 [スタート]メニューから[Bluetoothマネージャ]をタップします。

2 [ツール]をタップします。

3 [設定 すべてのデバイス]をタップします。

メモ：別のグループの設定を変更する場合は、**[グループ]** ドロップダウン リストからそのグループを選択します（デフォルトは **[すべてのデバイス]**）。

4 [ファイル共有]をタップします。



5 サービスの使用、許可、およびパスキーのチェック ボックスをチェックします。

6 共有ファイルを保存するディレクトリを選択します。

7 [OK]をタップして、変更内容を保存します。

メモ：グループまたはタブを変更するたびに、変更内容が保存されます。

名刺の連絡先の設定

デバイスに名刺を転送するときに使用する名前を指定できます。

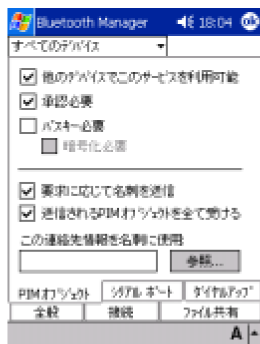
1 [スタート]メニューから[Bluetoothマネージャ]をタップします。

2 [ツール]をタップします。

3 [設定 すべてのデバイス]をタップします。

メモ：別のグループの設定を変更する場合は、[グループ]ドロップダウン リストからそのグループを選択します（デフォルトは[すべてのデバイス]）。[ツール]メニューの[設定 ...]には、選択したグループが表示されます。

4 [PIMオブジェクト]をタップします。



5 [参照]をタップし、Pocket Outlookデータベース内のリストから連絡先を選択します。

6 [OK]をタップして、変更内容を保存します。

メモ：グループまたはタブを変更するたびに、変更内容が保存されます。

PIMオブジェクトの受け入れ

個人情報管理（PIM）アプリケーションは、日常業務の管理に使用するオブジェクトを作成します。PIMオブジェクトをデバイスから受け入れるかどうかを指定できます。

1 [スタート]メニューから[Bluetoothマネージャ]をタップします。

2 [ツール]をタップします。

3 [設定 すべてのデバイス]をタップします。

メモ：別のグループの設定を変更する場合は、[グループ]ドロップダウン リストからそのグループを選択します（デフォルトは[すべてのデバイス]）。[ツール]メニューの[設定 ...]には、選択したグループが表示されます。

4 [PIMオブジェクト]をタップします。

5 オブジェクトを受け入れるには、[送信されるPIMオブジェクトをすべて受け入れる]を必ずチェックします。

6 [OK]をタップして、変更内容を保存します。

メモ：グループまたはタブを変更するたびに、変更内容が保存されます。

情報の交換

接続したデバイスと情報を交換できます。次の操作が可能です。

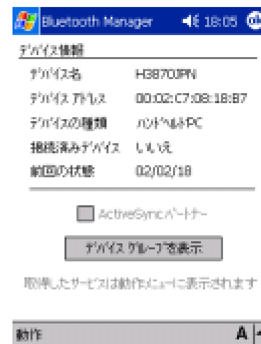
- ファイルの送信
- 名刺の送信と交換

ファイルの送信

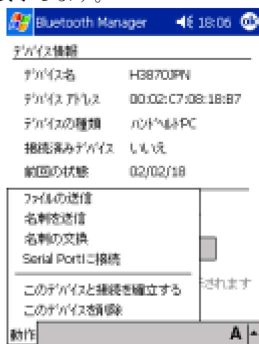
1 [スタート]メニューから[Bluetoothマネージャ]をタップします。

2 通信に使用するデバイスをタップします。

デバイスの名前とプロパティの情報が表示されます。



3 [動作]をタップして、デバイスで利用できるサービスを表示します。



4 [ファイル送信]をタップします。

5 [参照]をタップし、ファイルを検索して選択します。



メモ : [My Documents] フォルダおよびその 1 階層下のフォルダにあるファイルのみを参照できます。

6 [送信]をタップします。

送信の進行状況が画面に表示されます。送信が終了すると、「ファイルの送信は成功しました。」というメッセージが表示されます。



7 [済み] をタップして、デバイス情報ウィンドウに戻ります。

8 [OK] をタップして、Bluetooth マネージャのメイン ウィンドウに戻ります。

名刺の送信

名刺情報を送信または交換するには、デフォルトの連絡先名を設定する必要があります。

名刺情報を設定していない場合は、連絡先を選択するように要求されます（名刺の連絡先名の作成方法については、13ページの「名刺の連絡先の設定」を参照してください）。この連絡先名が名刺のデフォルトの送信先になります。

デフォルトのCompaq iPAQ Pocket PC連絡先リストに使いたい連絡先がない場合は、新しい連絡先を作成したり、既存の連絡先を変更したりできます。連絡先について詳しくは、Compaq iPAQ Pocket PCの説明書を参照してください。

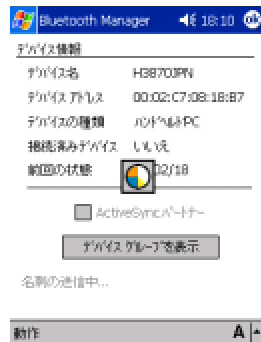
1 [スタート]メニューから[Bluetoothマネージャ]をタップします。

2 通信に使用するデバイスをタップします。

3 [動作]をタップして、デバイスで利用できるサービスを表示します。

4 [名刺を送信]をタップします。

送信の進行状況が画面に表示されます。送信が終了すると、「ファイルの送信は成功しました。」というメッセージが表示されます。



5 [OK]をタップして、Bluetoothマネージャのメイン ウィンドウに戻ります。

名刺の交換

他のデバイスと名刺情報を交換できます。情報が設定されている場合は、デバイスの情報が連絡先のデータベースに直接送られます。

1 [スタート]メニューから[Bluetoothマネージャ]をタップします。

2 通信に使用するデバイスをタップします。

3 [動作]をタップして、デバイスで利用できるサービスを表示します。

4 [名刺の交換]をタップします。

5 [OK]をタップして、Bluetoothマネージャのメイン ウィンドウに戻ります。

ActiveSyncを使った同期

ActiveSyncパートナーとして指定されているBluetoothデバイスに接続し、情報を自動的に更新できます。

ActiveSyncセッションを実行するには、ホストPCをセットアップしてから、無線接続を確立します。

ホストPCのセットアップ

ActiveSyncパートナーに使用できるのは、ラップトップまたはデスクトップ コンピュータのみです。

1 シリアル接続またはUSB接続によって、ActiveSyncのパートナー関係を作成します。作成方法については、iPAQ Pocket PCの説明書を参照してください。

2 ホストPCで[Bluetooth設定プログラム]を実行して、ローカル シリアル サービス用に設定されているCOMポートを調べます。

3 ホストPCで[ActiveSync]を開きます。

4 [ファイル]→[接続の設定]の順に選択します。

5 手順2で識別したCOMポートを監視するように設定します。USB接続とEthernet接続に関するものはチェックを外します。

無線ActiveSyncの作成

1 ホストPCを検索します（4ページの「デバイスの検索と検出」を参照）。

2 検出したホストPCをグループに保存します（5ページの「検出したデバイスのグループへの保存」を参照）。

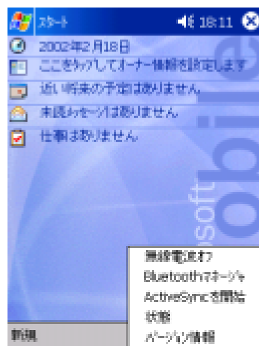
3 [OK]をタップします。

4 [ActiveSyncホストPC]をタップします。

5 [ActiveSyncパートナー]をチェックします。

6 [OK]をタップします。

7 [Bluetooth無線]ポップアップ メニューから[スタート ActiveSync]をタップします（4ページの「[Bluetooth無線]ポップアップ メニュー」を参照）。



8 画面に表示される指示に従います。

接続と保証の確立

シリアル ポート接続、ダイヤルアップ接続、およびLAN接続を確立できます。認証や許可なしでデータ交換ができるように、他のデバイスとの保証を確立できます。

ダイヤルアップ接続の確立

Bluetooth搭載の携帯電話およびモデムに、ケーブルを使用せずに接続できます。接続を確立したら、ダイヤル情報を提供する必要があります。

ダイヤルアップ接続について詳しくは、Compaq iPAQ Pocket PCの説明書を参照してください。

1 [スタート]メニューから[Bluetoothマネージャ]をタップします。

2 接続に使用するダイヤルアップ　ネットワークデバイスをタップして押さえたままにします。

メモ：デバイスが使用できない場合は、デバイスを検索します。検索方法については、4ページの「デバイスの検索と検出」を参照してください。

3 [動作]をタップします。

4 [インターネット　ダイヤルアップ接続として設定]を選択します。

5 [OK]をタップします。

6 接続に必要な名前、国別コード、地域コード、および電話番号（ISPなど）を入力します。

7 [スタート]メニューから[設定]→[接続]→[接続]の順にタップします。

8 作業環境に応じて、[ネットワーク カードの接続先]セクションで[インターネット]または[社内ネットワーク]を選択します。

メモ：[インターネット]を選択した場合は、インターネットへの自動接続に関連するメニューから[接続]をタップします。

[社内ネットワーク]を選択した場合は、社内ネットワークへの自動接続に関連するメニューから[接続]をタップします。

9 ユーザ名、パスワード、ドメインなど、ネットワークへのログオンに必要な情報を入力します。

LAN接続の確立

LAN上のBluetoothデバイスに、ケーブルを使用せずに接続できます。接続すると、インターネットアクセスなどのアクセス サービスをLANから利用できるようになります。

1 [スタート]メニューから[Bluetoothマネージャ]をタップします。

2 接続に使用する[LANアクセス ポイント]をタップします。

メモ：LANのアクセス ポイントが使用できない場合は、LANのアクセス ポイントを検索します。検索方法については、4ページの「デバイスの検索と検出」を参照してください。

3 [動作]をタップします。

4 [インターネットLAN接続として設定]を選択します。

5 [スタート]メニューから[設定]→[接続]→[接続]の順にタップします。

6 作業環境に応じて、[ネットワーク カードの接続先]セクションで[インターネット]または[社内ネットワーク]を選択します。

メモ：自動的に接続する場合は、[Bluetooth 設定]が選択されているかどうかを確認する必要があります。

7 適切な作業環境で[変更]をタップします。

8 [詳細設定]をタップして、ネットワーク管理者の指示に従ってプロキシを設定し、[OK]をタップします。

9 適切な作業環境で[接続]をタップします。

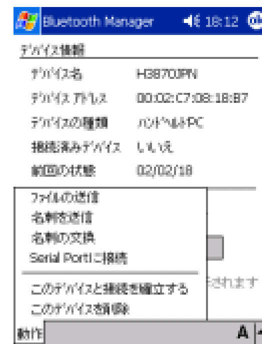
シリアル ポート接続の確立

他のデバイスの仮想シリアル ポートに接続して、アプリケーションやユーティリティを使用できます。

1 [スタート]メニューから[Bluetoothマネージャ]をタップします。

2 接続に使用するデバイスをタップします。

3 [動作]をタップして、デバイスで利用できるサービスを表示します。



4 [Serial Portに接続]をタップします。

5 [OK]をタップして、Bluetoothマネージャのメイン ウィンドウに戻ります。

接続の作成

接続は、[動作]メニューからのみ作成できます。

1 [スタート]メニューから[Bluetoothマネージャ]をタップします。
2 通信に使用するデバイスをタップします。
3 [動作]をタップして、デバイスで利用できるサービスを表示します。
4 [このデバイスと接続を確立する] をタップします。
5 他のデバイスの所有者とあらかじめ決めておいたPINコードを入力します。

[OK]をタップして、接続を作成します。接続の作成に成功したことを示すメッセージが表示されます。

接続の削除

接続は、[動作]メニューからのみ削除できます。

1 [スタート]メニューから[Bluetoothマネージャ]をタップします。
2 通信に使用するデバイスをタップして押さえたままにします
3 [動作]をタップして、デバイスで利用できるサービスを表示します。
4 [このデバイスとの接続を切断する] をタップします。
5 [OK] をタップして、Bluetooth マネージャのメイン ウィンドウに戻ります。

診断テストの実行

次のテストを使ってハードウェアを調べることができます。

- ループバック テスト
- リセットBC01テスト

ループバック テストの実行

iPAQ Pocket PCのデータ処理をテストできます。

1 [スタート]メニューから[Bluetoothマネージャ]をタップします。
2 [ツール]をタップします。
3 [診断]をタップします。
4 [ローカル ループバック テスト]をタップします。
5 [実行]をタップします。

注意：ループバック テストを実行すると、デバイスは自動的にリセットされます。

[OK]をタップして、Bluetoothマネージャのメインウィンドウに戻ります。

リセットBC01テストの実行

データの送受信に使用される無線回路をリセットできます。

1 [スタート]メニューから[Bluetoothマネージャ]をタップします。
2 [ツール]をタップします。
3 [診断]をタップします。
4 [リセットBC01テスト]をタップします。
5 [実行]をタップします。

注意：リセットBC01テストを実行すると、デバイスは自動的にリセットされます。

6 [OK]をタップして、Bluetoothマネージャのメイン ウィンドウに戻ります。

トラブルシューティング

以下の解決方法を参考にして、Bluetoothの機能上の問題に対処してください。

トラブル	解決方法
他のデバイスを検出できない	他のデバイスの近くに移動してみます 無線機能がオンになっていることを確認します 検出するデバイスを制限していないことを確認します
他のデバイスを検出できるが、それらのデバイスと接続またはデータ交換できない	相手のデバイスの近くに移動してみます 無線機能がオンになっていることを確認します 相手のデバイスでアクセスが制限されていないことを確認します 送信電力を確認します
特定のグループで通信範囲が狭くなる	送信電力を確認します
他のデバイスから自分のデバイスが検出できない	他のデバイスの近くに移動してみます 無線機能がオンになっていることを確認します 他のデバイスからの検出を制限していないことを確認します
他のデバイスから自分のデバイスが検出できるが接続できない	他のデバイスからの接続を制限していないことを確認します
自分の正しい名刺情報を他のデバイスが受信できない	名刺情報を正しく設定していることを確認します
名刺を交換するときに、相手のデバイスのデータを受信できない	相手のコンピュータから情報を取り出すことを許可されていることを確認します
グループに保存したデバイスが見つからない	使用されていないためにそのデバイスの有効期間が切れていないかを確認します
パスワードの入力を常に要求される	パスキーの設定を確認します
他のデバイスから受け取ったファイルが見つからない	共有ディレクトリを確認します
[すべてのデバイス]グループを削除できない	[すべてのデバイス] グループは、名前変更または削除できません

規定に関するご注意

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

各国別勧告

以下に日本以外の国や地域での規定を掲載します。ただし、一般的な注意事項などに関しては、日本語で記載しています。

Federal Communications Commission Notice

This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses, and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- Reorient or relocate the receiving antenna.
- Increase the separation between the equipment and receiver.
- Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
- Consult the dealer or an experienced radio or television technician for help.

Modifications

The FCC requires the user to be notified that any changes or modifications made to this device that are not expressly approved by Compaq Computer Corporation may void the user's authority to operate the equipment.

Cables

Connections to this device must be made with shielded cables with metallic RFI/EMI connector hoods in order to maintain compliance with FCC Rules and Regulations.

Declaration of Conformity for products marked with the FCC logo - United States only

This device complies with Part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) this device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

For questions regarding your product, contact:

Compaq Computer Corporation

P. O. Box 692000, Mail Stop 530113

Houston, Texas 77269-2000

Or, call

1-800- 652-6672 (1-800-OK COMPAQ)

For questions regarding this FCC declaration, contact:

Compaq Computer Corporation

P. O. Box 692000, Mail Stop 510101

Houston, Texas 77269-2000

Or, call

(281) 514-3333

To identify this product, refer to the Part, Series, or Model number found on the product.

Canadian Notice

This Class B digital apparatus meets all requirements of the Canadian Interference-Causing Equipment Regulations.

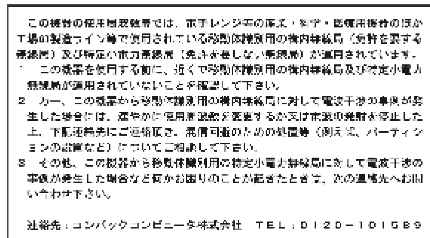
Avis Canadien

Cet appareil numérique de la classe B respecte toutes les exigences du Règlement sur le matériel brouilleur du Canada.

無線通信に関する規定

特定の状況または環境において、無線デバイスの使用が、建物の所有者または組織の代表責任者によって制限されることがあります。たとえば、航空機内、病院内、爆発物付近、および危険区域内などです。

特定の組織または環境（空港など）における無線装置の使用制限に関する方針が不明な場合は、装置に電源を入れる前に承諾を得てください。



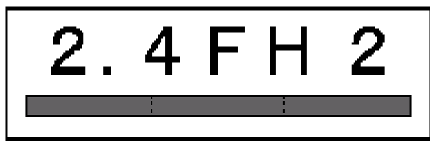
この機器の使用周波数帯では、電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）及び特定小電力無線局（免許を要しない無線局）が運用されています。

1　この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局及び特定小電力無線局が運用されていないことを確認して下さい。

2　万一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用周波数を変更するか又は電波の発射を停止した上、下記連絡先にご連絡頂き、混信回避のための処置等（例えば、パーティションの設置など）についてご相談して下さい。

3　その他、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、次の連絡先へお問い合わせ下さい。

連絡先：コンパックコンピュータ株式会社　TEL：0120－101589

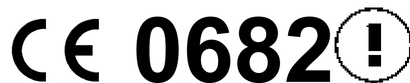


Canadian Regulatory Wireless Notice

Operation is subject to the following two conditions: (1) this device may not cause interference, and (2) this device must accept any interference, including interference that may cause undesired operation of the device.

To prevent radio interference to the licensed service, this device is intended to be operated indoors and away from windows to provide maximum shielding. Equipment (or its transmit antenna) that is installed outdoors is subject to licensing.

European Union Notice



Products bearing the CE marking comply with the R&TTE Directive (1999/5/EC), EMC Directive (89/336/EEC) and the Low Voltage Directive (73/23/EEC) issued by the Commission of the European Community. Compliance with these directives implies conformity to the following European Norms (in parentheses are the equivalent international standards and regulations):

- EN 55022 (CISPR 22) – Electromagnetic Interference
- EN55024 (IEC61000-4-2, 3, 4, 5, 6, 8, 11) – Electromagnetic
- Immunity
- EN61000-3-3 (IEC61000-3-3) – Power Line Flicker
- EN 60950 (IEC 60950) – Product Safety
- ETS 300 328 – Technical requirements for radio equipment
- ETS 300 826 – General EMC requirements for radio equipment

This product may be used in all EU and EFTA countries.